

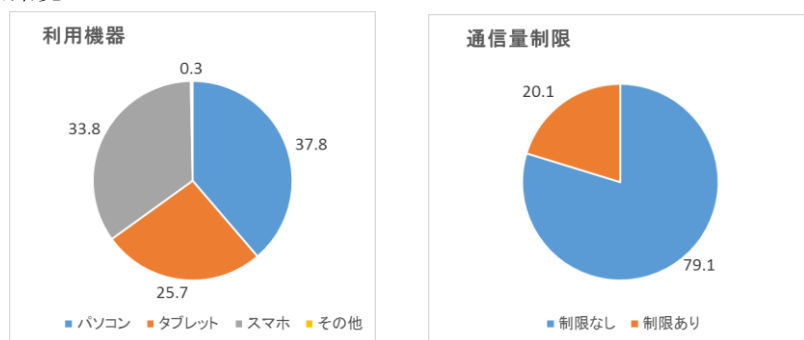
5月7日(木)から全校で授業配信が午前中3限、各50分の授業でスタートしました。

遠隔会議システム Zoom による同時双方向の授業や、YouTube への動画配信、Classi での Web テストを利用した学習理解の確認など、各教員がそれぞれの方法で、授業を配信しています。

まずは、3日間の授業を終え、生徒たちの受信状況、授業受信時の問題点、捉え方等について把握することで今後の授業改善に活かすため、先週9日(土)、全校生徒宛に「配信授業アンケート」を実施し、93.3%の生徒が回答してくれました。

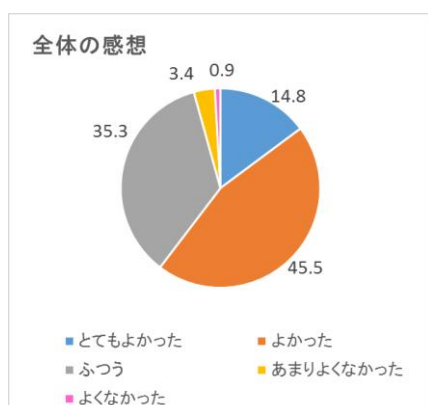
結果について、ご報告いたします。

1) 通信環境について



・中学生は8割以上がパソコン・タブレットで受信、高学年に、スマートフォン（以下スマホ）で受信している生徒の割合が高くなります。

2) 全体として



- ・授業の長さや時間数については、9割の生徒が「適切」ととらえています。
- ・全体の感想【グラフ】として、6割の生徒が「とてもよかった」「よかった」と回答してくれました。「ふつう」も含めると、95.6%の生徒が、配信授業を肯定的にとらえてくれています。
- ・自由記述欄より（抜粋）
 - ・オンライン授業、新鮮です。意外と楽しい。
 - ・授業が始まってよかった。
 - ・授業が楽しく受けられたのでよかった。これからもよろしくお願いします。
 - ・授業があると、自分の勉強のモチベーションにもつながってありがたいです。ただ、普段の授業と違って不便なことは否めないと思いました。
 - ・3日間のなかで、僕は非常に充実した勉強ができていると思っています。特に YouTube を使った授業配信は、理解できるようになるまで止めて見返すことも可能だし、あらかじめ問題を解いてから授業に臨む形をとれば、授業の中で問題を解く時間を減らしてその分の時間で解説してもらえるので集中して聴くことができます。ノートも非常にまとめやすいと思っています。
 - ・久しぶりにみんなの顔を見ながら授業を受けることができたので、やっぱりズーム授業でも嬉しかった。
 - ・授業始まったのがうれしいです。ありがとうございます！
 - ・来週も授業がんばります！

このような生徒たちの声を聞くことができ、授業配信への励みとなっています。

3) 課題点

- ・「ネットの接続が悪い」(35.9%)、「声が聞き取りにくい」(22.4%)、「集中力が続かない」(13.1%) など、こちらが選択肢として提示した点に、実際に困っている生徒たちの声がありました。
- ・スマホ利用生には、「文字が読み取りにくい」など、低学年生には「ノートに書き取る時間が足りない」などの回答割合が高くなっています。
- ・自由記述欄の意見です。(抜粋)
休憩時間が短い。／ミュートされているので質問したいときにできない。／目が痛くなる。／充電がもたない。／スマホが熱くなる。／不具合が起きたときに授業が進んでしまうのが不安。／ハウリングする。／通信容量が不安。…など。

4) 状況と対応

- ・Zoom 授業スタートに際して、送信・受信双方の不慣れさからくる「入退室」時の問題、授業中の発言時の切り替え、教員の機器同士のハウリング等、スムーズにいかない点がありました。今週になって、教員も少しずつ操作に慣れてきたようです。
- ・Classi への接続不調には、大変ご不便をお掛けしています。各校利用による通信量の急な増加について、本校からも生徒・保護者の方からのお声を Benesse に伝え、対応を依頼しています。Classi 上の「よくあるご質問と回答」「接続不良についての状況報告」でご確認いただくか、本校ホームページでも Classi サポートセンターをご案内しています。ご参照ください。
- ・来週18日(月)からは、休憩時間を各15分間に変更し、少し余裕をもって各授業に臨んでもらえるようにします。集中力も持続させて頑張ってもらいたいです。
- ・スマホを利用している生徒には、文字が見づらい、目が痛くなる等の声があり、集中力にも影響します。文字の大きさなど、受信側の状況をできるだけの把握し対応をしていきます。
- ・特に低学年への授業時は、「書き写す」ための時間を十分とるよう注意します。
- ・少しでも雑音トラブルが回避できるよう、また、声が聞こえやすくなるよう、教員用ヘッドギア(マイク)を準備しました。
- ・通信容量については、各ご家庭で確保のご協力をお願いいたします。本校ホームページ上で、「オンライン授業Q&A」として、通信環境に関する情報をお知らせしています。ご参考になれば幸いです。

5) 最後に

我々教員も、初めての授業配信準備には戸惑うことも多く、決して万全の態勢でのスタートとは言えませんでした。生徒たちの、「授業が受けられる」ことへの前向きな気持ちが、教員を動かしています。

こうしてスタートできましたのは、何よりも保護者の皆様のご理解とご協力があったことです。心から感謝申し上げます。このような状況のなか、皆様からいただく温かいご支援に感謝申し上げ、そのご期待を励みとして、教職員一同一丸となって取り組んでまいります。

- ・先生たちともっとコミュニケーションを取りたい。
- ・早く学校に行きたいです。部活もすぐ楽しみです。
- ・学校での授業の方が良いです。
- ・早く直接授業を受けたいです。

まだまだ試行錯誤をしながらですが、一日も早く全面学校再開の日が戻ってくることを祈り、今回の生徒たちの声を各学年・教科で共有し、「学びたい」という声に応えられるよう、授業配信を続けてまいります。

今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。